

ふれあいネットワーク

令和 3年11月

184号



社協だより

発行 社会福祉法人

本別町社会福祉協議会

住所：北海道中川郡本別町西美里別6番地 15 本別町総合ケアセンター内

電話：22-8320 / FAX：22-5565
URL：http://www.shakyo.or.jp/hp/166/
E-Mail：hon-sya@bz01.plala.or.jp



老人クラブ連合会 活躍中!



老人クラブ連合会では、10月15日（金）に環境整備ボランティアとして、総合ケアセンターでの樹木の剪定、本別公園での落ち葉拾いなどを行いました。

当日の活動には、町内8単位クラブから合計51名の会員が参加をされて、町内をきれいにする活動に励んでいただきました。

この社協だよりは共同募金助成金で発行されています。

各事業所の誕生日会の紹介

各事業所では、利用者様が喜んでもらうための行事として『誕生日会』を行っています。

『陽だまりの里』

陽だまりの里の誕生日会は、利用者様の誕生日、または近い通所日に合わせてそれぞれ担当の職員がバースデーカードを手作りで作成し、コップや靴下などの購入したプレゼントと併せて誕生日会の際にお贈りしています。

また、昼食に誕生者のリクエストメニューを提供し、おやつの中にはケーキを提供します。ケーキが苦手な利用者様にはまんじゅうなどを提供しています。



『清流の里』

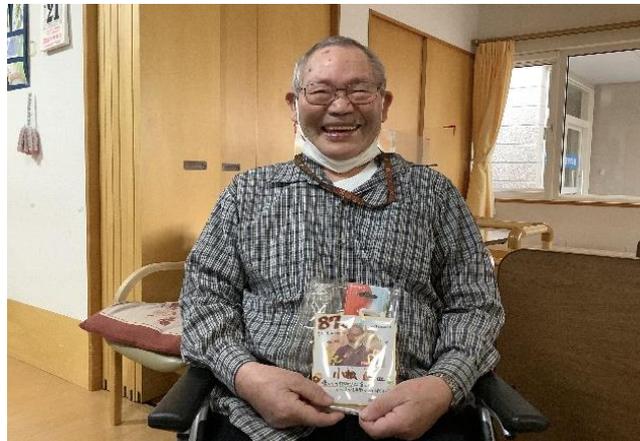
清流の里の誕生日会は、誕生月の利用者様の通いの日に合わせ、職員が作る手作りのバースデーカードやちょっとした小物などをプレゼントしています。

また、昼食には、誕生月の利用者様が希望したメニューを提供しています。



『ゆうあいの里』

ゆうあいの里の誕生日会は、いつまでも美味しいものを食べていただきたいので、お口の中の健康のために今年は舌ブラシをプレゼントしています。そのほか手作りのバースデーカードを渡し大変喜ばれています。



『デイサービスセンター』

デイサービスセンターの誕生日会は、プレゼントに湯呑をお渡ししています。猫や唐辛子、枝豆、ナスなどの様々な柄があり、どの柄が当たるかお楽しみです。

誕生日会は、曜日ごとに対象の利用者様をお祝いしています。利用者様には、出身地や生い立ちや好きな食べ物などをインタビューさせていただいています。新たな一面も発見できたりするひと時にもなっています。



『ホームヘルプセンター』

ホームヘルプセンターでは、利用者様の誕生日に近い日付の訪問に合わせ、季節に因んだバースデーカードを持参してお渡ししています。バースデーカードは、皆さん自宅で飾ってくれています。



赤い羽根共同募金の助成を希望する 団体等を募集します！

本別町共同募金委員会では、皆さんからご協力いただいた募金を、地域で活躍している地域福祉活動に活用していただくことで「じぶんの町を良くするしくみ」となることを目的に、公募による助成に取り組んでいます。

今年も、下記の助成対象に該当する団体等で、令和4年度に取り組む地域福祉事業を募集します！なお、助成を希望する団体等につきましては、下記説明会にご参加いただきますようお願い致します。

【助成の対象】

本別町内で活動している法人格を持たない任意団体・特定非営利活動法人の活動に必要な会議・研修費、備品等の購入費など事業に必要な経費が対象となります

【助成金額】

1事業あたり5万円が限度となります

【説明会の日程等】

- ・日時 11月22日（月） 10：00～
- ・場所 あいの里交流センター（北6丁目 健康管理センター裏）

※助成金を受けるためには、説明会への参加が必要となりますが、助成を希望するが事情により説明会への参加が難しい方は、下記問い合わせ先までご連絡お願い致します。

問い合わせ先

あいの里交流センター（電話：22-1002）

赤い羽根共同募金助成金による事業の紹介



自閉症への理解と関心を深めるために、4月2日の世界自閉症啓発デーに合わせ、本別町でも道の駅をシンボルカラーの「青色」でライトアップしています。

赤い羽根共同募金助成金を活用できたことで、新たな照明機材を購入し、より多くのライトアップをすることができました。

チャレンジド・ネットワークほんべつ
（自閉症啓発デー ブルーライト点灯事業）

歳末たすけあい義援金の申請受付がはじまります！

本別町共同募金委員会では、12月1日～31日の期間で実施される歳末たすけあい義援金募金で皆さんから預かった募金を、町内に住む準保護世帯や高齢・障がい世帯の方が「明るいお正月を迎えてもらう」ための歳末たすけあい義援金としてお渡ししています。

歳末たすけあい義援金については、義援金の対象となり得る本人から申請をいただき審査等を通じて、お渡しする形となっていますので、下記の内容をご覧ください。なっていただき、対象要件に該当する方は、申請手続きをお願い致します。

<対象要件>

1. 準保護世帯

今年度の市町村民税が非課税の世帯で、前年度の収入額（給与・年金など）の合計が80万円以下の方。また、世帯人数が1名増えるごとに収入額に40万円を加算します。

収入額には、非課税所得の遺族年金、障害年金、恩給なども含まれます。

2. 一人暮らし高齢者

12月1日現在において満75歳以上の方で、前年度の収入額の合計が90万円以下の方。

収入額の該当基準は、準保護世帯と同様です。

3. 在宅高齢者

自宅で生活されている満75歳以上の方で、寝たきりや認知症等の理由で常時の介護を必要としている状態の方。概ねの基準としては、介護保険証の介護度4・5に該当する状態。

4. 在宅障害者（児）

自宅で生活されている方で、常時の介護等を必要としている重度障害者（児）の方。概ねの基準としては、身体障害者手帳の1・2級、療育手帳のA判定、精神障害者保健福祉手帳の1級のいずれかに該当する状態。

いずれの対象要件も、長期の入院をされている方、施設に入所されている方、生活保護を受給されている方は、義援金の対象となりません。

<申請方法>

11月15日の町広報かけはしに折り込まれる歳末たすけあい義援金申請書に必要事項を記入のうえ、確認書類等を添えて、下記申込先まで提出ください。

<申請期間>

11月15日（月） ～ 12月3日（金） まで

<申請先>

○本別町社会福祉協議会（本別町共同募金委員会事務局）

- ・本別町北6丁目12-20 あいの里交流センター「健康管理センター裏」
- ・本別町西美里別6-15 総合ケアセンター内

○担当地区の民生委員

問い合わせについては、あいの里交流センター（☎22-1002）までお願い致します

事業所の手作りレク用品・体操などの紹介コーナー

前回の社協だよりに続き、地域のサロン活動にも活用できる介護事業所で行っているレクリエーション活動をご紹介します。



今回紹介するのは、デイサービスセンターで行っている『ツムツム競争』です！

このレクリエーションは、午後から日替わりで行っているレクリエーションの1つで、この時の競争では、身近にあるもの（鍋、ザル、トイレトペーパー、お茶碗など）を使って、どちらがどれだけ高く積めるか競争しました。

制限時間がある中で、いかに早く・高く積むか、工夫を凝らして皆さん白熱していました！

特別に用意や購入するものもなく、手軽に取り組めるゲームですので、ぜひ挑戦してみてくださいはいかがでしょうか？

ご寄附ありがとうございます!!

金銭・物品寄附

令和3年8月16日～令和3年10月15日

< 金 銭 >

(敬称略)

匿 名	
勇足小規模多機能型事業所「ゆうあいの里」指定	10,000 円
緑 町 佐 藤 一 枝	
社協一般福祉事業指定	100,000 円
南 1 丁 目 河 原 國 夫	
南 1 丁 目 自 治 会 指 定	50,000 円

< 物 品 >

(敬称略)

拓 農	戸 来 敏 典
つ つ じ の 園 指 定	リングプル
南4丁目婦人部	
社 会 福 祉 協 議 会 指 定	タオル180枚